

安全への取り組み

当社では、徹底して安全作業を行えるように
毎月安全会議を実施しております

参考資料を基に、月々に応じての注意事項や災害事例を挙げて
原因を探り、その傾向と対策を話し合います。

この会議を通じて、職長ならびに作業に関わる者皆に 気持ちの緩みや
馴れを引き締め、毎日徹底させるKY活動やミーティングの大切さを再度
確認し、安全に作業を進めれるように教育しています。

※ 下記は安全会議資料より

令和1年度 安全衛生管理基本方針

スローガン

慣れと手抜きが命取り
初心にかえって ゼロ災害

社訓

一、誠実

人として最も大切なのは誠実であり誠実は信頼
を得る基であり信頼が発展の第一条件である。

二、協調

経営は全員の終結であり人の和こそ企業
の推進力である。互いに信じ合い譲り合いの明るい
職場を築く。

三、奉仕

奉仕の精神を社業に生かし会社の繁栄を図り
従業員の生活の安定と向上を図りより良い会社の
建設に貢献する。

目標

- ① クレーム ゼロ
- ② 三大災害（墜落・転落・飛来落下）の撲滅
- ③ 4 S（整理・整頓・清掃）の徹底

運動

全員による危険予知活動（KYK）の充実
（危険を予知して危ない作業はしない・させない）

安全会議の様子

講師を迎え、それぞれの立場からの意見・質問交換などをします。
 社長、部長とともに安全作業の見直しを図ります。
 皆で安全に作業できる環境作りを目指しています。

安全衛生対策実施記録		2月度	作成 太田	承認 原
安全衛生対策会議				
実施年月日	令和 2 年 2 月 12 日			
実施場所	社内会議室	(PM17時10分～PM17時50分)		
参加人数		30名		

会 議 内 容

住化構内における春季定修工事が近づいている中、当社においてもその事前準備に着手しているところです。今年も無事に定修工事が終わるように、これまでにおける樹脂配管等の破損トラブルの事例を参考に皆さんと一緒に考えてみたいと思います。

◆ トラブル事例

1. 安全帯の工具掛け等の接触によるシールポットの破損トラブル
2. 足場材(単管パイプ)による運搬時の接触による塩ビ配管の折損トラブル
3. 足場解体時における不安全な解体手順での塩ビ配管やノズル等の折損トラブル
4. 足場解体時における高所からの足場材等の落下によるパブルの破損トラブル

以上のようなトラブルが過去にありましたが、すべてを見ても人的によるトラブルが多く見られます。無造作な動作や不注意な行動などが原因と考えられます。今一度、自分の作業を見つめ直してみましよう。

「慣れと手抜きが命取り！！初心にかえってゼロ災害」

このスローガンをもとに安全への意識をさらに高め、無事故・無災害を目指します。

◆ 技能実習生(2期生)の紹介

昨年にベトナムより1期生3名が入社してきましたが、皆さんの協力のもと、3名とも技術の向上が早く即戦力となっています。この度、新たに2期生3名が入社してきましたが、1期生共々指導の程、宜しくお願いします。



工業名 建設工事
 工 業 業 務
 安全教育
 令和2年2月度
(株)清建設工業